



元気通信

ブダペスト日本人学校

学校だより

平成27年11月13日号

【BJSレク】(児童生徒会担当 林田)

10月27日の昼休みに全校児童生徒で遊ぶBJSレクを行いました。今回の遊びは前回に引き続き“ケイドロ”です。縦割り班のうち3つの班が警察となり、多くの泥棒を追いかけました。学年の枠を越えて、みんなが一緒になって校庭を笑顔で走り回る姿が見られ、大変微笑ましく感じました。しかも、今回はルールを守れない場面があったという反省が挙がっていたのですが、今回はみんなが決められたルールをしっかりと守っていました。遊びの中にも、様々な学びがあり、子ども達の成長を感じた瞬間でもありました。今後も「一歩先へ、レベルアップ」していく子ども達の姿を期待しています。



【PTA外清掃のお礼】(PTA担当 吉田)

10月29日、11月5日の両日にわたり、お忙しい中、多くの保護者の皆様にご参加いただき、学校周辺の落ち葉拾いをさせていただきました。皆様のおかげで、大変すっきりときれいになりました。心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

また、PTA役員の皆様におかれましては、事前の準備から当日の運営に至るまで綿密に計画していただき、本当にありがとうございました。合わせて心よりお礼申し上げます。



【土曜参観および保護者全体会のお礼】(学校長)

10月31日に行われました土曜参観、並びに保護者全体会にご参観、ご参集頂きましてありがとうございました。また、当日から1週間ドナウ祭作品展示を行っていましたが、31日はその初日で、多くの方々にご鑑賞いただきました。ありがとうございました。合わせて御礼申し上げます。

さて、保護者全体会では、学校評価をもとに改善点についてご説明させていただきました。その中には既に取り組んでいるものもありますし、これからの課題としなければならないものもあります。課題につきましては引き続き、より良い解決策を模索しながら取り組んで参りたいと考えています。尚、当日は45分という制約された時間内での説明でしたので、要点のみとなってしまいました。もし、ご不明な点やご質問がありましたら、ぜひご連絡ください。

最後に、学校関係者評価委員会でもいただいた評価を真摯に受け止め、改善できるところは改善し、学校教育目標の達成に向け一層努力して参ります。学校関係者評価委員の皆様には大変お世話になりました。この場をお借りし厚く御礼申し上げます。



【ドナウ祭作品展示】(美術・図工担当 仲川)

10月31日から1月6日まで「ドナウ祭作品展」が行われ、図工、美術、家庭科、書写、アートフェスティバルなどの作品が展示されました。どれも力作ばかりで、それぞれの個性が溢れていました。作品展の期間中に各学年は鑑賞会を行いました。友だちの作品の良いところを見つけ、工夫されているところや面白いと思った所などを感想に書いていました。互いの良いところに触れ、今後の作品作りにつなげていっていただければと思います。



【おはなし会 小学部3・4年生】(3・4年担任 日原・甘利)

1月9日(月)の3時間目に、図書ボランティアのみなさんによる『おはなし会』がありました。今回の『おはなし会』では、「絵本の読み聞かせ」だけでなく、「小噺」や、「紙芝居」、「パネルシアター」など、実に様々な方法でおはなしの世界に子どもたちを引き込んでいただきました。子どもたちにとっては、本に親しむよい機会になったと同時に、「本の数だけ読み方もある」ことを知る素晴らしい機会になりました。いずれ子どもたちが国語の授業で物語文の学習を終えた後に「ぼくたちもパネルシアターをしたい」と言い出すかもしれません。そうであれば、学校としても大変うれしく思います。



「本のおもしろさ」を、内容と共に、「表し方」でもお伝えいただいた図書ボランティアの皆様方、本当にありがとうございました。

【ドナウ祭のタイムスケジュールについて】(ドナウ祭担当 佐々木・原田)

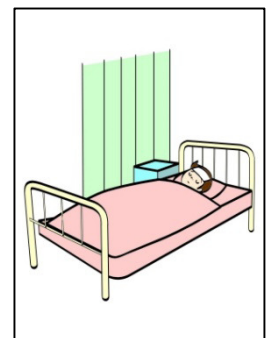
ドナウ祭のタイムスケジュールについては、事前にプログラムでお知らせしていますが、あくまで予定となっております。演奏・演技時間の長さによって、児童生徒の出演時間が前後することがありますのでご了承ください。よろしくお願いいたします。

明日がドナウ祭ということで、子どもたちも緊張していることと思います。ぜひ、励ましの言葉をかけていただくとともに、明日は温かく見守っていただきますようよろしくお願いいたします。

なお、体調が悪く欠席をする場合には、緊急連絡網に記載されている担任の携帯へご連絡をよろしくお願いいたします。

【緊急時の連絡について】(教務主任 吉田)

本校では、児童生徒の調子が悪くなった際には、保健室にて授業のない教員の在室の下、1時間を目途に休んでおります。それでも回復しない場合には、保護者の方にご連絡をさせていただき、お迎えをお願いしています。しかし、皆さんご存知のこととは思いますが、本校には常駐の養護教諭がおりません。調子が回復しない中で、保健室に長期で在室することは児童生徒の体調面を考えた際にあまりよいこととはいえません。冬を迎えるにあたり、インフルエンザ等の流行も考えられますので、できるだけ早い帰宅(場合によっては受診)をさせたいと考えています。



そこで、保護者の皆様には、ご連絡をさせていただいた場合に学校にすぐに駆けつけられるように、①緊急連絡先に登録している携帯電話を所持する、②学校までのルートを確認する、③タクシーを呼べるようにしておく、③問診などで必要な最低限の言語を習得する、などの再確認をお願いしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。